# 石川県の産業競争力強化に向けた取り組みについて

平成25年12月2日



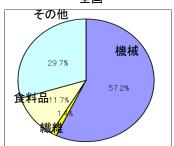
### 石川県の産業の特徴を活かして産業競争力を強化

#### (1)製造業の集積

- 〇 製造業が集積
- 〇 特に機械産業、繊維産業が集積

[製造品出荷額等の対全国比較]





#### (2)ニッチトップ企業の集積

- 独自技術を持つニッチトップ企業が多い。
- ○40社(H17)から68社(H25)に増加
  - 例) 澁谷工業(株)
    - →清涼飲料等の瓶詰機械 で全国シェア60%

津田駒工業㈱

→織機(ジェットルーム) で全国シェア70%



#### (3)企業誘致の進展

- │○ H17~25年度で45社進出。
- 高度な技術を持つ企業の誘致進展 例)

日本ガイシ(H20)

- →自動車排ガス浄化用セラミックス 東レ(H21)
- →炭素繊維プリプレグ

日機装(H24)

→人工透析装置や炭素繊維製の 航空機部品

#### (4)魅力ある産業環境

〇 高等教育機関の集積

人口10万人当たりの高等教育機関数 1.63 (全国第2位)

〇 豊富な地域資源

食材、伝統工芸、観光資源などの宝庫

〇 匠の技が存在

ひたむきなものづくりスピリッツ

- (5)陸・海・空の交通インフラが進展
- 〇北陸新幹線の金沢開業(H26年度)
- ○金沢港からの国際定期航路の充実
- ○高規格道路の整備進展
- 〇空港の国際化

【金沢港の国際定期航路】



#### 国内市場縮小

成長市場の拡大

グローバル化の進展

新興国市場の拡大

#### 地域の強みを活かして、産業競争力を強化

- 例1) 地域に息づく「匠の技」を活かして、世界最高級品位の製品開発
- 例2) 産業集積や技術を活かした次世代の産業の創出(ライフサイエンス、炭素繊維材料)

# (例) 地域に息づく「匠の技」を世界へ



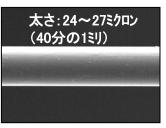


・光沢に富む。

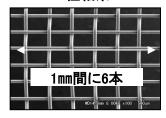
商品

開発

- 重ねても透明。
- ・劣化しない。
- ・洗濯が可能。



極細糸



超精緻な織加工



従来に無い素材 (超透明等)

海外 展開



#### 欧州展示会でも高評価 顧客拡大中

スカーフ

世界最大の素材見本市プルミエールウィション(パリ)

ショール





ストール

海外普及により、高級ファッション業界全体において極薄 織物が最先端素材として定着し、その流れは国内にも 波及している

県による

商品開発支援

いしかわ産業化資源 活用推進ファンド (「活性化ファンド」) [全国最大規模]

基金総額:300億円

【国100億 地方200億】 運用益:約3億円 国(JETRO)の 支援(専門家派遣)

平成25年ものづくり大賞(経済産業大臣賞)を獲得!

# (例) 北陸三県でライフサイエンスを次世代の産業に

診断

石川

石川ハイテク センシングクラスター (H16~20) (5年間 約25億円) 脳磁計が東京大学やニュー ヨーク大学など国内外の約20 カ所の病院や研究機関に納入

横河電機ライフサイエンス部 門が金沢テクノパークに進出



ほくりく健康創造クラスター (H20~24 5年間約35億円)

幼児期の発達障害が診断できる世界初の 「脳機能計測装置」開発

▶ 220名の幼児のデータ収集・分析に活用

#### 超高性能顕微鏡の開発

■ 電子線を用いないことから、生きたままの細胞内の観察が可能に

#### 認知症早期診断・予防システム開発

▶ 3,000人以上の脳健診を実施(なかじまプロジェクト)









とやま医薬 バイオクラスター

予防

福井

陽子線治療技術



治療

予防·診断·治療

**健やかな少子高齢化社会**の構築をリードする 北陸ライフサイエンスクラスター (H25~29 5年間総額約7億円の国費採択)

北陸三県の「知」「産」「地域特性」を総結集

予防・診断・治療までの一体型の取組

予防

診断

治療

福井

富山

天然薬物を活用した医薬品・機能性食品 など

石川

陽子線照射に よる最先端の がん治療など

血中遺伝子による迅速・安 価ながん診断 チップの開発 など

本県の革新的ベンチャーコンテスト最優秀企業(平成19年)

- ー大学発のベンチャー企業
- ーすい臓がん、肝臓がんなどを早期発見するチップを開発
- 県、工業試験場、ISICOの支援チームで集中支援

# (例) オールジャパンで炭素繊維を次世代の産業に

# 石川から世界に素材革命を!





自動車、飛行機から

大幅な用途の拡大 (鉄道、船舶、建築材料等)







#### 機械産業の集積

#### 繊維産業の集積

いしかわ 炭素繊維 クラスター 構想開始

H21.8

#### [資金]

次世代ファンド (県)の創設

#### H22.7

炭素繊維の研究 開発を支援 基金規模130億円

#### [研究施設]

工業試験場に 次世代センター を設置

#### H23.4

文科省の拠点 整備事業に採択 国費10億円規模



# 「革新的イノベーション創出プログラム」に採択

H25.10 <u>9年総額国費約80億円</u> →施設費とあわせ国費約100億円

学:金工大、金大、北陸先端大等

官:石川県、工業試験場、ISICO等

産:東レ、コマツ産機、大和ハウス工業等

サテライト: 岡山大学、NIMS・京都大学・土木研

#### [実用化施設]

金沢工大に **革新複合材料** 研究開発センター を設置

#### H25.3

文科省の拠点 整備事業に採択 国費約20億円

#### ー村産業 グループ 使用部材



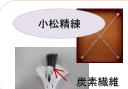
バス等に使用される炭素繊維 シートの量産技術の開発

経産省サポイン事業に採択 (H23~H25:3年1億円)



炭素繊維の板状の素材を プレス加工する機械の開発

文科省A-STEP事業に採択 (H24~H27:4年5千万円)



耐震補強用建築材料(筋かい)の量産技術の開発

経産省イノベーション拠 点立地推進事業に採択 (H24:1年6千5百万円)



「人材の集積」

文科省

地域イノベーション

事業の採択

H24.6

文科省の人材集積事業に採択

5年総額国費6億円

研究者の招へい

コーディネーターの配置

## 地方にこそ世界に通じる技術シーズが存在 ~国と地方で連携して大きく育てるべき~

# 石川(北陸)から世界へ

地域の匠の技

#### 「天女の羽衣」

欧州の高級ブランド採用 オペラ座の衣装採用



ライフサイエンス

「生活習慣病・がん」における

「予防・診断・治療」

に北陸3県で一体的に取り組む

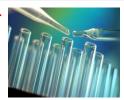
【脳磁計の事業化】

【がん早期診断】

世界最高性能 の脳磁計 (商品化) →約20ヵ所に納入



血中遺伝子を 利用した迅 速・安価な診 断技術



炭素繊維による革新的複合材料



自動車、飛行機から インフラへ (建築材料、鉄道等)





地方の技術シーズに光をあて大きく育てる

玉

連携

地方